

千葉教育

萩

令和元年度
No.657

千葉の子どもたちの未来のために

特集

不登校を出さない学校・学級づくり

9月

○シリーズ 現代の教育事情

| | |
|----------------------------|------|
| 千葉大学教育学部教授 | 保坂 亨 |
| 文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導室課長補佐 | 廣石 孝 |
| 県教育庁教育振興部児童生徒課生徒指導・いじめ対策室 | |
| 柏市教育委員会学校教育部児童生徒課 | |

○提言

| | |
|------------------------------|------|
| まちづくりNPO 特定非営利活動法人 | |
| おいしいローカル線をつくる会理事長 (前いすみ鉄道社長) | 鳥塚 亮 |



千葉県総合教育センター

| | | |
|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------|
| ◆学校自慢 地域とともに、地域のために | 九十九里町立九十九里小学校長 | 丸尾 剛彦 |
| ◆提言 あなたは素敵な先生ですか？ まちづくりNPO 特定非営利活動法人 おいしいローカル線をつくる会理事長（前いすみ鉄道社長） | | 鳥塚 亮…2 |
| シリーズ 現代の教育事情 不登校を出さない学校・学級づくり | | |
| ■長期欠席・不登校の多様化と新たな課題 | 千葉大学教育学部教授 | 保坂 亨…4 |
| ■教育機会確保法と不登校支援施策について | 文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導室長補佐 | 廣石 孝…6 |
| ■不登校支援について | 県教育庁教育振興部児童生徒課生徒指導・いじめ対策室 | …8 |
| ■個や家庭に寄り添う柏市の不登校対策 | 柏市教育委員会学校教育部児童生徒課 | …10 |
| 私の教師道 | | |
| ■学校を創る 新任校長として ～保小中一貫教育を推進する取組を通して～ | 長生村立長生中学校長 | 山崎 文彦…12 |
| ■学校を支える チームで育む心の故郷 我孫子 | 県立我孫子特別支援学校教頭 | 山中 暢巖…14 |
| ■学校を動かす 繋いでいく、返していく | 印西市立滝野中学校教諭 | 高木小百合…16 |
| ■子供を知る 児童の声から考える | 鋸南町立鋸南小学校教諭 | 阿部 るりか…17 |
| ■子供を知る 未来を築く子供のために | 鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校教諭 | 花本 千愛…17 |
| ■授業を創る 自分との関わりで考える道徳科の授業 ～道徳日記の活用を通して～ | 館山市立北条小学校教諭 | 黒川 久美…18 |
| ■授業を創る 生徒が自己の変容に気付くことができる指導 ～振り返りシートを使った自己の振り返り～ | 県立長生高等学校教諭 | 遠藤 潤一…20 |
| 活・研究 長期研修生からの報告 | | |
| ■小学校編 問題解決能力としてのコミュニケーション能力の育成に関する研究 一地域社会における問題に取り組む単元開発を通して一 | 茂原市立中の島小学校教諭（前茂原市立茂原小学校教諭） | 木村 大樹…22 |
| ■小学校編 誰もが空中における身体動作を習得できるはさみ跳びの学習の在り方 一主要局面に着目した高学年の走り高跳びの教材開発を通して一 | 香取市立小見川中央小学校教諭（前香取市立小見川北小学校教諭） | 江越 雅之…23 |
| ■小学校編 自閉的傾向のある児童の「考え議論する道徳」の指導 ～「二つの意見」を用いた授業づくりに焦点をあてて～ | 木更津市立木更津第一小学校教諭 | 宮越 淳…24 |
| ■小学校編 小学校の学級担任は学級経営をどのように考えているか 一リフレクションを通して一 | 市川市教育委員会学校教育部学校地域連携推進課副主幹（前市川市立北方小学校教諭） | 大野 聡美…25 |
| ケーススタディ | | |
| ■学校保健安全法と運動会・体育祭の事故への対応 | 和洋女子大学特任教授 | 柴内 靖…26 |
| 保幼小の連携 | | |
| ■5年生大好き！ ～年長組と5年生の交流～ | 習志野市立大久保東幼稚園教諭 | 宮根 直子…28 |
| 教育の情報化 | | |
| ■2020年プログラミング教育実施に向けて ～学校CIO機能を活用して～ | 県総合教育センターカリキュラム開発部メディア教育担当 | …29 |
| 情報アラカルト | | |
| ■普通科「工業に関するコース」の設置について | 県教育庁企画管理部教育政策課 | …30 |
| ■千葉県児童生徒・教職員科学作品展から全国展へ | 県総合教育センターカリキュラム開発部科学教育担当 | …31 |
| ■開館30周年記念企画展 「ほにゅうるい」のご紹介と千葉県のほ乳類 | 県立中央博物館 | …32 |
| ■千葉県房総のむら 令和元年度企画展「龍角寺古墳群とその時代」 | 県立房総のむら | …33 |
| 学校 NOW! | | |
| ■先進校の取組 カリキュラム・マネジメントで拓く子供の学び ～教科横断的指導計画が生まれる前にある大事なこと～ | 柏市立酒井根東小学校 | …34 |
| ■学校歳時記 学校教育目標を問い直す（その2） 一校訓・総合的な学習の時間の目標との関係一 | 千葉大学教育学部特任教授 | 天笠 茂…36 |
| ◆発信！特別支援教育 共生社会へ向けての取組 ～東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として～ | 県総合教育センター特別支援教育部 | …38 |
| ◆千葉歴史の散歩道 佐原の大祭（たいさい） | 教育庁教育振興部文化財課指定文化財班文化財主事 | 山本 伸子 |

【道標】

不登校問題の解決は長年の課題であり、これまで学校では、一人一人の児童生徒に向き合い、状況に応じた指導や支援を行い、その解決に努力してきた。しかし、社会の変化に伴い不登校の原因はますます多様化しており、その対応は 難しさを増している。

平成30年10月には、「平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果が公表され、本県の状況が明らかになった。これによると、平成29年度中の小・中・高等学校における不登校児童生徒数は8,859人であり、前年度に比べ554人増加した。学校種別に見ると、小学校は1,606人で前年度より150人増加、中学校は4,637人で前年度より446人増加、高等学校では2,616人で前年度より42人減少したものの、県全体

としては依然として増加傾向が続いている。

このような中、県教育委員会は不登校問題の解決に向け、「千葉県版不登校対策指導資料集」を作成し、不登校対策や未然防止に関する取組の充実、教職員の指導力の向上を図っている。また、「不登校対策支援チーム」を設置し、長期化等で解消が困難なケースを対象に、知見のある専門家等がチームを組んで学校や教員の取組を支援しているところである。

ここでは、不登校に関する国や県の実態や施策について紹介するとともに、市町村教育委員会の先進的な取組を取り上げた。これらを通して、今後チーム学校として不登校児童生徒を出さないためにどのように取り組んでいくのか、考えていきたい。